

## 業 務 紹 介

## ～事業実施地区の紹介「浪岡川地区」～

なみおかがわ

平成 28 年度着工の国営施設応急対策事業「浪岡川地区」において、本年度から本格的に対象施設の対策工事を実施します。

ここでは、事業の概要について紹介します。

## 【事業の目的】

本地区の基幹的な農業水利施設は、国営浪岡川土地改良事業（昭和 46 年度～昭和 63 年度）により造成されましたが、銀頭首工においてはゲート開閉装置が異常停止する不測の事態等が発生し、農業用水の安定供給に支障を来すとともに、施設の維持管理に多大な費用と労力を要しています。

また、川倉揚水機場においては機械設備等が腐食するなどの老朽化により性能低下が生じており、今後、更なる性能低下が進行した場合、農業用水の安定供給に支障を来すとともに、施設の維持管理に多大な費用と労力を要することとなります。

このため、平成 28 年度より国営施設応急対策事業により銀頭首工及び川倉揚水機場の改修を行い、農業用水の安定供給及び維持管理の軽減を図り、農業生産性の維持及び農業経営の安定を図るものです。

## 【事業の概要】

## ○国営施設応急対策事業「浪岡川地区」

受益面積 (関係市町別)	青森市	藤崎町	板柳町	計
	5 1 4 ha	1 8 2 ha	3 2 ha	7 2 8 ha
工事計画	施設名	数量	内 容	
	銀頭首工	一 式	コンクリート・ゲート・電気設備 改修	
	川倉揚水機場	一 式	ポンプ・原動機 改修	
事業費	4. 7 億円（平成 2 6 年度単価）			
事業予定工期	平成 2 8 年度～平成 3 0 年度（3 カ年）			



▲銀頭首工



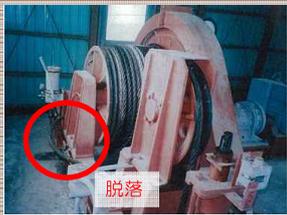
▲川倉揚水機場

# 業務紹介

## [施設状況と対策]

### ◆銀頭首工

銀頭首工は、ゲート開閉装置が異常停止し取水不能となるなど不測の事態が発生し、農業用水の安定取水に支障を来しています。また、コンクリートのひび割れや剥離等による施設の性能低下が生じています。

【取水口】	【洪水吐】	【ゲート設備】	【コンクリート構造物】
<ul style="list-style-type: none"> <li>ゲート開閉装置の不良により取水管理に支障</li> <li>機側操作盤の耐用年数超過</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>設備の経年劣化による動作不良等によりゲート開閉装置のワイヤロープが脱落し、異常停止が発生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発錆によるローラの固着、動作不良</li> <li>扉体、戸当りの腐食</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>凍害及びASR（アルカリ骨材反応）によるひび割れ、剥離等</li> </ul>
			



- ゲート開閉装置の更新
- 機側操作盤の更新

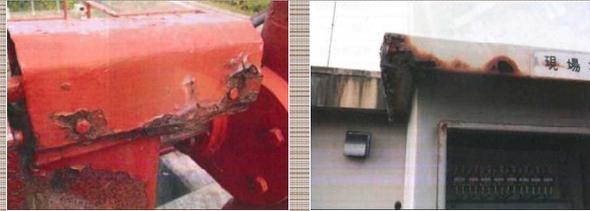
- ゲート開閉装置の分解整備

- ローラ等の部品交換
- 扉体、戸当りの補修

- ひび割れ等の補修

### ◆川倉揚水機場

川倉揚水機場は、機械設備が腐食するなどの老朽化による性能低下が生じており、農業用水の安定取水に支障を来すことが懸念されています。

【ポンプ設備】	【ゲート設備】
<ul style="list-style-type: none"> <li>羽根車の発錆、腐食</li> <li>軸封部からの漏水による送水機能の低下</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゲート開閉装置の不具合（異音、過トルク発生）</li> <li>機側操作盤の腐食、耐用年数超過</li> <li>扉体、戸当りの腐食</li> </ul>
	



- ポンプ設備の分解整備

- ゲート開閉装置の分解整備
- 機側操作盤の更新
- 扉体、戸当りの補修

## ～調査地区の紹介「浪岡川(二期)地区」～

平成 29 年度から国営施設応急対策事業「浪岡川(二期)地区」の調査を開始しました。

事業計画策定に向けた各種調査を実施し、平成 33 年度事業着工を目指します。ここでは、調査地区の概要等について紹介します。

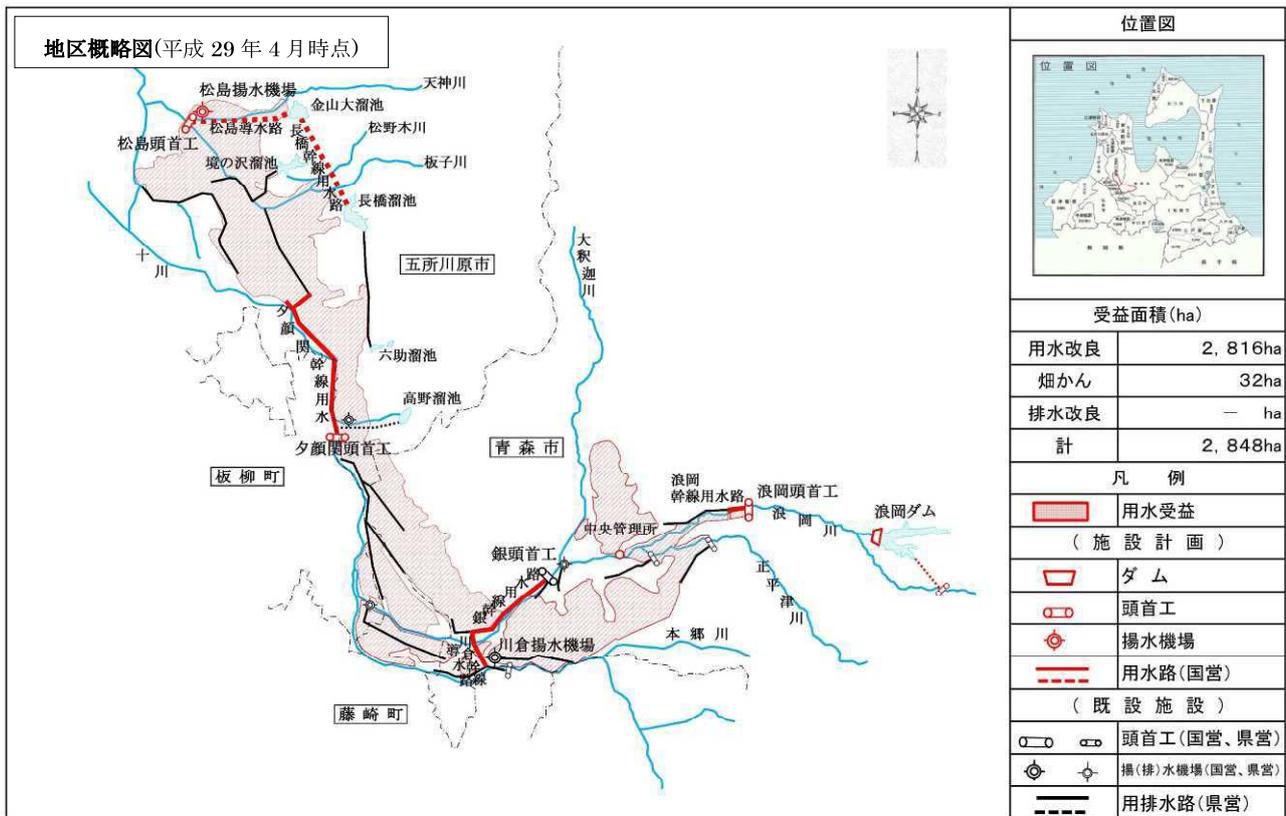
### 1. 地区概要

本地区は青森県中西部に位置し、一級河川浪岡川沿岸の青森市他 1 市 2 町にまたがる農業地帯です。

本地区の水利施設は、昭和 46 年度から昭和 63 年度にかけ国営浪岡川農業水利事業により、水源である浪岡ダムをはじめ、頭首工、揚水機場、農業用水路等が整備されています。

このうち、ダム放流設備の放流管や管水路では漏水等の不測の事態が発生しました。

また、前歴事業で整備された本地区の水利施設は、完成から 30 年以上を経たものもあるなど、全体的な老朽化が著しく、農業用水の安定供給に支障を来しているとともに、施設の維持管理に多大な費用と労力を要しています。



このことから、本事業により施設の漏水原因の調査及び対策を行うとともに、老朽化が進行している農業水利施設の改修を行うことにより、農業用水の安定供給及び維持管理の軽減を図り、農業生産性の維持と農業経営の安定に資するものです。